

都道府県名：熊本県	市町村名：御船町
1. 活動名 森の学習とみんなの森植樹祭	
2. 取組の背景、目的 (1) 背景 ・近年では子供たちが近くで遊べるような里山や、森林に触れ合う機会が少ない。 ・地球温暖化防止や生物多様性の保全等森林の果たす役割が改めて見直されている。 (2) 目的 ・子供や地域の方々が森に触れながら森づくりを行う。 ・森の役割、自然保護の大切さを学ぶ。 ・将来の子供たちへ豊かな自然財産を残し環境保全に寄与する。	
3. 実施主体 特定非営利活動法人熊本環境資源ネットワーク	
4. 取組の概要 山間地区の小学生（七滝中央小学校、袴野小学校）を対象に実施。 (1) 木工教室の実施 ・森についての学習。（森林の役割） ・間伐材を使ったプランターづくり。 (2) 植樹体験 ・NPO等のメンバーが植樹指導。 ・ヤマモミジ、コナラ、アカシアなど6種類950本の苗木を植樹体験。 ・自作した名札を自ら植樹した苗木に付け愛着を深めてもらう。 （みんなの森意識づくり）	
5. 支援事業 水とみどりの森づくり活動推進事業（材料等については補助率100%）	
6. 取組等についての成果や課題 ①成果 ・参加者より「木のことをもっと知ってより深く学んでいきたい」等の感想をもらい森の役割や自然保護の大切さへの認識を深めてもらうことができた。 ②課題 ・インフルエンザで1学年の参加ができなかった。開催時期等要検討。 ・子供たちへの継続的な啓発、体験活動。（植樹体験のみで一過性で終わることの懸念）	



県職員からの森についての学習風景



県職員による木製プランターづくり
要領説明風景



会員の指導の下での子供たちによる
プランターづくり実施風景①



会員の指導の下での子供たちによる
プランターづくり実施風景②



木、林、森の役割と植樹要領について
地元住民による説明風景



子供たちによる植樹実施風景①



会員による指導状況植樹実施風景②



植樹した苗木に子供たちの名札を付ける
風景